

ドイツの厳格かつ高度な安全性基準を
クリアした日本で唯一のマシン

compass[®]

Since 2002
The best training machines for seniors



compass[®]

series
Z **PRexer** **compact**



AIがサポート



運動処方アプリ
カルファ



酒井医療株式会社

東京都新宿区山吹町358-6 〒162-0801
www.sakaimed.co.jp

札幌営業所	(北海道)	Tel: 011-780-5570
盛岡営業所	(青森・秋田・岩手)	Tel: 019-656-5336
仙台営業所	(宮城・山形・福島)	Tel: 022-390-6840
新潟営業所	(新潟)	Tel: 025-278-4777
長野営業所	(山梨・長野)	Tel: 0263-40-5014
埼玉営業所	(埼玉・群馬・栃木)	Tel: 048-662-4560
千葉営業所	(千葉・茨城)	Tel: 047-497-3691
東京営業所	(東京)	Tel: 03-5227-5779
	(フジオ)	Tel: 03-5227-5776
横浜営業所	(神奈川・静岡)	Tel: 045-590-5485
名古屋営業所	(愛知・岐阜・三重)	Tel: 052-263-9867
金沢営業所	(石川・富山・福井)	Tel: 076-292-1161
関西営業所	(大阪・京都・滋賀・奈良・和歌山)	Tel: 06-6386-3545
神戸営業所	(兵庫)	Tel: 078-579-6236
広島営業所	(広島・岡山・山口・鳥取・島根)	Tel: 082-830-0420
高松営業所	(香川・徳島・愛媛・高知)	Tel: 087-865-0715
福岡営業所	(福岡・長崎・大分・佐賀・熊本・沖縄)	Tel: 092-588-9331
鹿児島営業所	(鹿児島・宮崎)	Tel: 099-252-5251

取扱店

高齢者の乗り降りや指導、介助のしやすさを追求。 高度な安全性を確保し、日本で開発された トレーニングマシン“コンパス”。

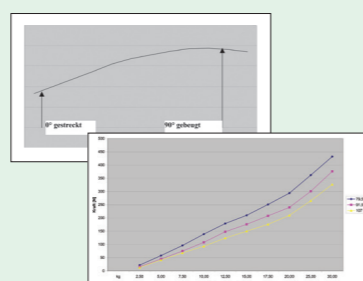


コンパスは、日本の高齢者に安心してトレーニングしていただくために開発され、マシンの機械的安全性やポジショニング、負荷設定などドイツの厳格な規格をクリアした世界的基準のトレーニングマシンです。

日本にはトレーニングマシンに対する基準・規格がありません。そのため、当社は施設やご利用者がトレーニングマシンを安全に安心してご利用いただくために、2年に1度ドイツのTÜV SÜD(品質に関する第三者監査機関)へ“コンパス”トレーニングマシンを輸送し試験を行い、さらに国内製造所の監査を受けています。



▲機械を使った強度検査の様子



▲抵抗はレバーアームの長さに応じて変わります。そのため5cm刻みでトルク検定が行われ、トルク変化が急激なものは不合格となります。

ドイツでは古くから医療分野、主に整形外科の領域において術後早期からトレーニングマシンが活用されています。そのため医療機関で利用されるマシンに対して、品質と安全性を保障する基準・規格が定められています。

TÜV認証

TÜV認証とは固定式トレーニングマシンの安全性に関する国際規格(ISO20957-1、ISO20957-2)の諸条件を満たしたマシンをドイツ認証機関TÜV SÜDにより、試験・検証・監査を行い、認証を取得し維持しているもの。



ZAT認証

ZAT※認証とは、ドイツ外来リハビリセンターが利用するトレーニングマシンについて、ZATがバイオメカニクスの要件を定め、ZATから委託を受けたTÜV SÜDが、検証・監査を行い、ZAT認証を取得し維持しているもの。



※ドイツ外来リハ施設協会

■TÜV/ZATで求められるトレーニングマシンの条件



健康増進・介護予防の対象者から要介護度の高い高齢者まで 対象や条件に合わせて選べるコンパスシリーズ。

	Zシリーズ	プレクサーシリーズ	コンパクトシリーズ
対象	スポーツリハから重度障がい高齢者まで幅広く適用	介護予防	介護予防
機能	ダブルファンクション (レッグEXT/FLEX・トーンEXT/FLEX・ヒップAB/ADD)	シングルファンクション	シングルファンクション
移乗スペース・移乗機能	車椅子からの移乗に対応/ 介助者のスペース確保	ご利用者自身による移乗の安全性確保	ご利用者自身による移乗の安全性確保
最大負荷量	50kg (水平レッグプレスのみ100kg)	30kg (水平レッグプレスのみ80kg)	30kg (コンパクトレッグプレスのみ60kg)
補助ウェイト レッグプレス レッグプレス以外	ラバーウェイト式 2.5kg×2枚 0.5kg×1枚 1.0kg×2枚	ダイヤルセレクト式 1.0kg~4.0kg (1.0kgごと可変) 0.5kg~2.0kg (0.5kgごと可変)	ラバーウェイト式 — 0.5kg×1枚 1.0kg×2枚
質量	210~430kg	180~340kg	150~280kg
スペース	最大2.15㎡(水平レッグプレス)	最大1.94㎡(水平レッグプレス)	最大1.76㎡(コンパクトレッグプレス)
杖ホルダー	○	×	○
シートカラー	標準カラー ■ レッド ■ ロイヤルブルー オプションカラー ■ ブラック ■ グリーン	■ レッド	■ ライトブルー
基準			

コンパストレーニングマシン 共通特長

ノンショックウェイトシステム

ウェイトプレート間には「ノンショックスペーサー」が挿入され、ウェイトどうしがぶつかる衝撃や音を軽減しています。

ノブ式エンドストッパー

運動可動域を制限するとともに、移乗の際には可動部の動きをロックする安全装置です。

補助ウェイト

利用者の筋力に合わせて細かな負荷設定が行えます。

ウェイト位置

ウェイトプレートの上下動を利用者自身が目で確認できる位置にあり、指導者・補助者側からもウェイトの重量とスピードが確認できます。

ウェイトカバー

第三者の予期せぬアクセスによる手指の挟み込みを防ぎます。



TÜV/ZAT認証を取得し、より高い安全基準をクリアした
フラッグシップモデル。

series
Z



関節の動き
膝関節伸展・股関節伸展・足関節底屈
使用される筋肉
大腿四頭筋・ハムストリングス・腓腹筋・ヒラメ筋

Horizontal Leg Press

COP-1201Z

水平レグプレス

起立・着席動作の改善、足・膝・股関節周囲の安定性向上に
W2040×D1055×H1665mm 430kg(本体質量) 100kg(ウェイト質量)



他動的なサポートや足関節支持、膝関節のアライメント修正など適切なポジションにて行うことが可能です。

足元をすっきりさせ、移乗に優しい把手を配置。安全と自立支援を両立したウォークイン構造です。



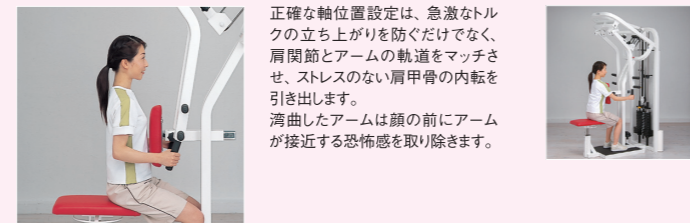
関節の動き
肩甲骨内転・肩関節伸展・肘関節屈曲
使用される筋肉
僧帽筋中部・広背筋・三角筋後部

Rowing MF

COP-0104Z

ローイングMF

姿勢の改善、肩甲骨周囲の可動性と安定性の向上に
W1270×D715×H1995mm 210kg(本体質量) 50kg(ウェイト質量)



正確な軸位置設定は、急激なトルクの立ち上がりを防ぐだけでなく、肩関節とアームの軌道をマッチさせ、ストレスのない肩甲骨の内転を引き出します。湾曲したアームは顔の前にアームが接近する恐怖感を取り除きます。



動きのイメージ
EXT: 体幹伸展/FLEX: 体幹屈曲
使用される筋肉
EXT: 脊柱起立筋群/FLEX: 腹筋群

Torso Extension/Flexion

COP-2301Z

トーンEXT/FLEX

起立・着席動作の改善に
W1230×D1125×H1665mm 240kg(本体質量) 50kg(ウェイト質量)



高さに加え前後方向にも調節可能なシートで、より正確な軸位置の設定を実現。さらに安定した姿勢をつくるフットプレートを追加しました。

指導者が対面することで利用者に安心感を与え、前方への重心移動を促します。



関節の動き
AB: 股関節外転/ADD: 股関節内転
使用される筋肉
AB: 殿筋群(中殿筋)/ADD: 股関節内転筋群

ダブルファンクション

Hip Abduction/Adduction

COP-2202Z

ヒップAB/ADD

歩行の安定性向上、股関節周囲の可動性と安定性の向上に
W1315×D1190×H1665mm 235kg(本体質量) 50kg(ウェイト質量)



座面へ移乗がしやすいよう、一時的に左右のアームをオープン状態で固定できます。座面下部のカバーは、利用者の手足や衣服などの巻き込みを防ぎます。

大腿ベルトとパッド、下腿ベルト装備で運動時の安定性を高めると同時に、大腿筋腓腸筋による代償運動を防ぎます。(大腿骨の外旋を抑制)



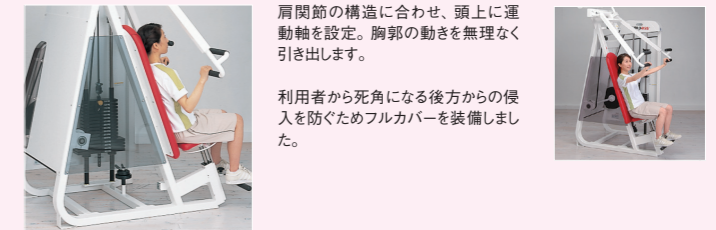
関節の動き
肩関節屈曲・肩甲骨外転・肘関節伸展
使用される筋肉
三角筋前部・前鋸筋・上腕三頭筋・大胸筋

Chest Press

COP-1101Z

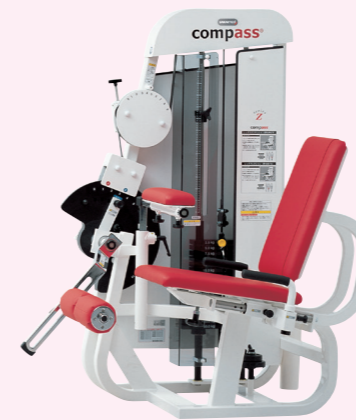
チェストプレス

身体を支える動作、肩関節・胸郭の可動性と安定性の改善に
W1310×D1350×H1988mm 285kg(本体質量) 50kg(ウェイト質量)



肩関節の構造に合わせ、頭上に運動軸を設定。胸郭の動きを無理なく引き出します。

利用者から死角になる後方からの侵入を防ぐためフルカバーを装備しました。



関節の動き
EXT: 膝関節伸展/FLEX: 膝関節屈曲
使用される筋肉
EXT: 大腿四頭筋/FLEX: ハムストリングス

ダブルファンクション

Leg Extension/Flexion

COP-2201Z

レッグEXT/FLEX

起立・歩行の安定、膝関節周囲の可動性と安定性の向上に
W1090×D1120×H1665mm 265kg(本体質量) 50kg(ウェイト質量)



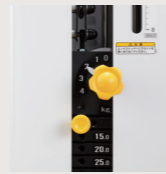
どの位置からでも筋に負担をかけない最適な抵抗を実現する連動式可変抵抗ダブルカムシステムです。

多用途大腿パッドは伸展動作時には体幹前傾を容易にし、体幹伸筋群の緊張を抑制する役割を、さらに屈曲動作時には大腿の安定をサポートします。

効果的な介護予防実践のために。
 高度な安全性を確保し、必要機能を集約したマシン。



[共通仕様]



ハーフウェイトダイヤル
 セレクト式
 ご利用者に合わせてワ
 ンタッチで補助ウエ
 イトの設定ができます。



取り外し式ステップ台
 身長の高い方はステップ台を
 取り外すことで、より適切なポ
 ジョニングが可能です。
 ※トーンFLEX・ローイング・
 チェストプレスのみ



オプション
 リハステップ台
 上に積み重ねるだけで
 段階的に高さ調節が
 可能です。



Horizontal Leg press

COP-903

水平レグプレス

起立・着席動作の改善、足・膝・股関節周囲の安定性向上に
 W1705×D1075×H1505mm 335kg(本体質量) 80kg(ウェイト質量)



関節の動き
 膝関節伸屈・股関節伸屈・足関節底屈
 使用される筋肉
 大腿四頭筋・ハムストリングス・腓腹筋・ヒラメ筋

グリップが跳ね上げ式な
 ので、座面の移乗がス
 ムーズに行えます。



Hip Abduction

COP-905

ヒップAB

歩行の安定性向上、股関節周囲の可動性と安定性の向上に
 W1200×D1205×H1505mm 200kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)



関節の動き
 股関節外転
 使用される筋肉
 殿筋群(中殿筋)

スタートポジションが
 3段階で選べ、簡単
 に調節できます。



Rowing

COP-902

ローイング

姿勢の改善、肩甲骨周囲の可動性と安定性の向上に
 W1325×D800×H1925mm 175kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)



関節の動き
 肩甲骨内転・肩関節伸屈・肘関節屈曲
 使用される筋肉
 僧帽筋中部・広背筋・三角筋後部

スタートポジションが4段
 階で選べ、簡単に調節
 できます。



Chest Press

COP-901

チェストプレス

身体を支える動作、肩関節・胸郭の可動性と安定性の改善に
 W825×D1275×H1910mm 235kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)



関節の動き
 肩関節屈曲・肩甲骨水平外転・肘関節伸屈
 使用される筋肉
 三角筋前部・前鋸筋・上腕三頭筋・大胸筋

スタートポジションは
 4段階、アームの長さ
 は7段階で、簡単に
 調節できます。



Torso Flexion

COP-906

トーンFLEX

起立・着席動作の改善に
 W1100×D915×H1505mm 230kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)



関節の動き
 体幹屈曲
 使用される筋肉
 腹筋群

パッドは角度調節がで
 きるので、適切なポジ
 ションで行えます。



Leg Extension

COP-904

レグEXT

起立・歩行の安定、膝関節周囲の可動性と安定性の向上に
 W1135×D1000×H1505mm 245kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)



関節の動き
 膝関節伸屈
 使用される筋肉
 大腿四頭筋

グリップが回転式な
 ので、座面の移乗が
 スムーズに行えます。

世界基準のZシリーズに準拠した高い安全基準を確保。
省スペースにも設置可能な介護予防用マシン。

compact

Compact Hip Abduction
COP-1204C
コンパクト ヒップAB

歩行の安定性向上、股関節周囲の可動性と安定性の向上に

W1075×D995×H1275mm
150kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)

関節の動き
股関節外転
使用される筋肉
殿筋群(中殿筋)



Compact Leg Press
COP-1201C
コンパクト レッグプレス

起立・着席動作の改善、足・膝・股関節周囲の安定性向上に

W1680×D1050×H1510mm 280kg(本体質量) 60kg(ウェイト質量)

関節の動き
膝関節伸展・股関節伸展・足関節底屈
使用される筋肉
大腿四頭筋・ハムストリングス・
腓腹筋・ヒラメ筋



Compact Rowing MF
COP-1104C
コンパクト ローイングMF

姿勢の改善、肩甲骨周囲の可動性と安定性の向上に

W1170×D715×H1825mm
160kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)

関節の動き
肩甲骨内転・肩関節伸展・肘関節屈曲
使用される筋肉
僧帽筋中部・広背筋・三角筋後部



Compact Chest Press
COP-1101C
コンパクト チェストプレス

身体を支える動作、肩関節・胸郭の可動性と安定性の改善に

W1250×D1170×H1860mm
175kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)

関節の動き
肩関節屈曲・肩甲骨外転・肘関節伸展
使用される筋肉
三角筋前部・前鋸筋・上腕三頭筋・大胸筋



Compact Leg Extension
COP-1202C
コンパクト レッグEXT

起立・歩行の安定、膝関節周囲の可動性と安定性の向上に

W1150×D1040×H1490mm
180kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)

関節の動き
膝関節伸展
使用される筋肉
大腿四頭筋



Compact Torso Flexion
COP-1307C
コンパクト トorsoFLEX

起立・着席動作の改善に

W1210×D965×H1210mm
175kg(本体質量) 30kg(ウェイト質量)

動きのイメージ
体幹屈曲
使用される筋肉
腹筋群



カルファがコンパスのトレーニング効果を最大限引き出します。

カルファは、コンパストレーニングマシンを用いて、専門がいなくても誰でも質の高いトレーニングを提供できるようにすることを目的とした運動処方AIアプリです。ご利用者のADL向上のために、施設でのトレーニングはもちろん、それ以外の日常生活の運動習慣形成もお手伝いします。



1 トレーニング負荷量の提案

ご利用者一人ひとりの身体状況、運動時のスタッフ評価、運動後の自覚的運動強度の評価に基づき、AIがマシントレーニングの負荷量を提案します。

2 日常の適切な運動量を提案

日常の運動習慣の形成のため、施設でのトレーニング以外、在宅時などの運動量(時間)の目安を提案します。

3 転倒リスクを予測

ご利用者の歩行の様子を撮影しクラウドサーバー上に送信することで、AIが歩行動画の分析を行います。その分析結果から高齢者の歩行状態を評価し、ご利用者に推奨される運動トレーニングを提案します。

カルファが業務時間の削減と、ご利用者へのフィードバックを可能にします。

今まではマシントレーニングでのトレーニングに関する記録は、紙(アナログ)の情報で管理されていました。カルファを活用することで、全データがデジタル情報として管理することができます。マシントレーニング以外の機能訓練の内容も同じアプリに記録することが可能なため、管理・運用の時間が大幅に削減でき業務の効率化が実現できます。

記録されたデータは、ご利用者へのフィードバックにも役立てられ、ご利用者のモチベーション向上につながります。また、ご利用者のご家族やケアマネージャーにも簡単に情報共有が可能なため、施設価値向上にもつながります。

カルファは、施設管理用WEBブラウザ(カルファコントロール)と、マシン側アプリ(カルファポイント)のクラウドサービスの総称です。この2種は、クラウドで連携(一元データ管理)しています。カルファコントロールはパソコンへのインストールが不要なため、ログインすればどこでもデータの閲覧、編集が可能です。

カルファコントロール

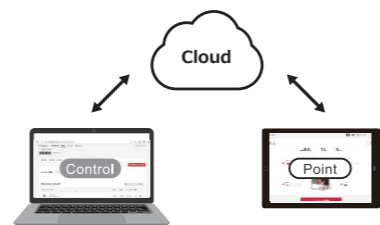
施設・利用者情報の管理に

- 施設情報設定(体力評価、トレーニング、連携端末、グループ、疾患、障害)
- 利用者に関する新規登録、体力評価、歩行分析、プログラム、トレーニング結果、個別レポート、メディアの登録、編集など
- カレンダー(曜日、時間ごとに利用者の管理)
- 施設レポート(選択された条件の利用者の総合レポート)

カルファポイント

マシンごとの設定・評価等に

- 担当者割り振り
- ポジション設定、参照
- 体力測定記録(写真、動画)
- 運動中の写真記録
- トレーニング負荷量提案、記録
- 運動の評価



簡単オペレーション「直感的」に使えるUI設計。

タブレット画面をタップするだけで、自動的に記録(保存)され、ご利用者ごとのレポート(PDF)を作成します。*タブレットはマシンごとに各1台ご用意ください。

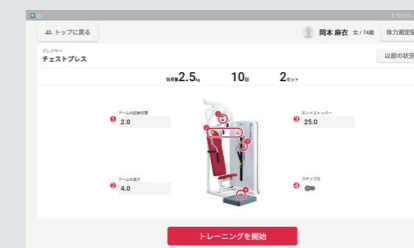
1. ご施設の今日の予定が一目瞭然

今日のご利用者を時間別に1画面にて表示します。実施済の方も一目で確認でき、スムーズにご利用者を誘導できます。



2. ポジショニング、負荷量の確認が簡単

マシンのウェイト負荷量、回数、セット数、ポジショニングを確認します。姿勢補助具などを使用する際は、写真で記録しておくことができます。



3. トレーニング方法の確認が簡単

トレーニングの方法を写真で表示します。



4. トレーニング中の評価が簡単

トレーニング中のご利用者の表情、呼吸、スピードコントロール、フォームを評価し記録します。



5. ご利用者自身の評価が簡単

各マシントレーニングの終了後、ご利用者による自覚的運動強度(ボルグ指数)や痛みの有無を記録します。(トレーニング中、トレーニング後の評価データに基づき、次回以降のウェイト負荷量を提案します。)



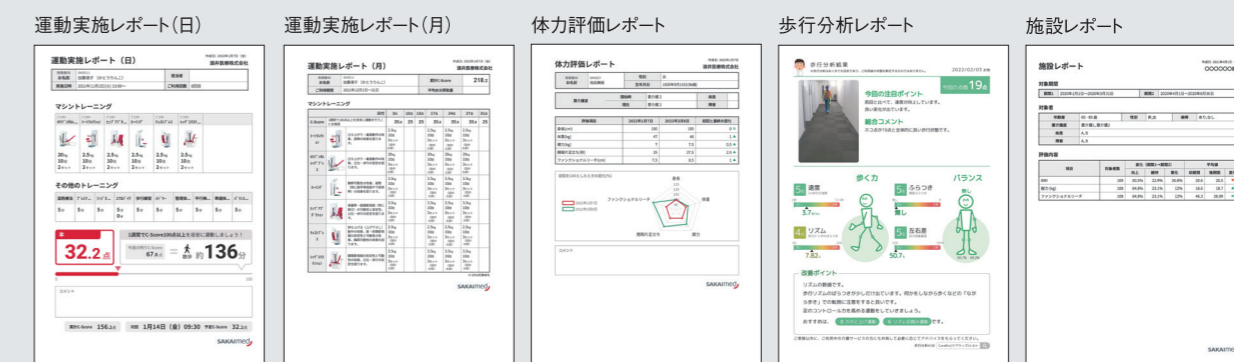
6. 体力評価、歩行分析が簡単

体力評価結果の値を入力します。最大3回分の評価をレーダーチャートでレポート化できます。体力評価時に動画・静止画を記録すれば、2つ並べて表示・再生をすることができるため、ご利用者へのビフォーアフターの説明が容易になります。また、歩行時の動画を撮影すると、AIが歩行分析し転倒リスクを予測します。



7. レポートを自動で作成

レポートは自動で作成されます。ケアマネージャーやご利用者へのフィードバックが簡単に行えます。



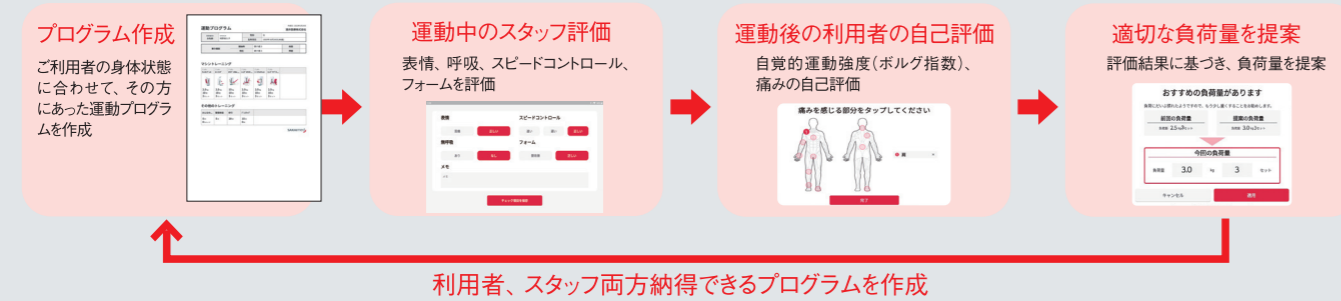


AIがサポート。

ご利用者のトレーニング負荷量を、いつ、どのぐらい増やせば良いか迷うことはありませんか。
カルファは、マシントレーニングの負荷量の設定や在宅時などの運動時間の目安や転倒リスク予測、推奨の運動メニューなど、専門家に代わってサポートします。

① トレーニング負荷量の提案

フォーム・リズムなどの結果を記録すると、AIが適切なトレーニング負荷量を提案します。



② 日常の適切な運動量(時間)を提案(C-Score)

カルファで運動実施を記録すると「運動実施レポート(日)」に、トレーニング記録とともに自動でC-Score(点数)が表示されます。C-Scoreは、1週間の必要運動時間を100点満点に点数化したものです。(要介護認定の方は70点を目安にします。)
カルファでは、下記「健康づくりのための身体活動基準2013」が推奨する1週間10メッツ時の達成を促すため、施設でのトレーニング以外に行う在宅時などの運動量(時間)の目安を提案します。

※「健康づくりのための身体活動基準2013」
65歳以上の身体活動(生活活動・運動)の基準として、下記を推奨しています。
・強度を問わず、身体活動を10メッツ・時/週行う。
・具体的には横になったままや座ったままにならなければどんな動きでもよいので、身体活動を毎日40分行う。

※メッツ
メッツとは運動や身体活動の強度の単位です。安静時(静かに座っている状態)を1とした時と比較して何倍のエネルギーを消費するかで活動の強度を示します。



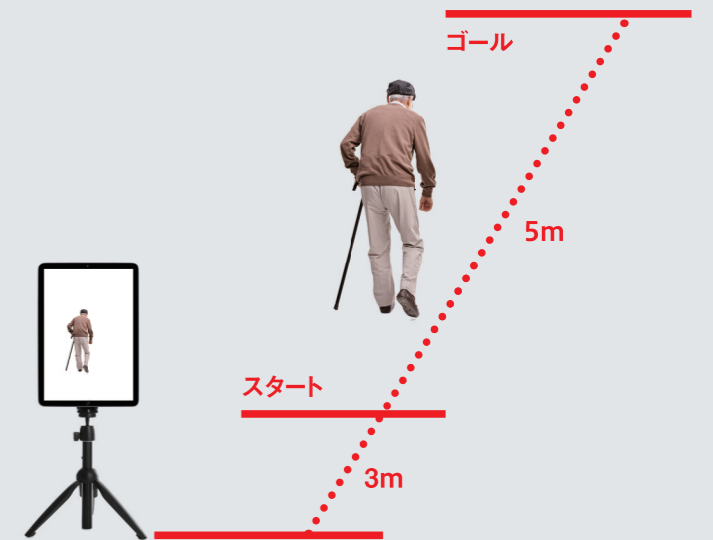
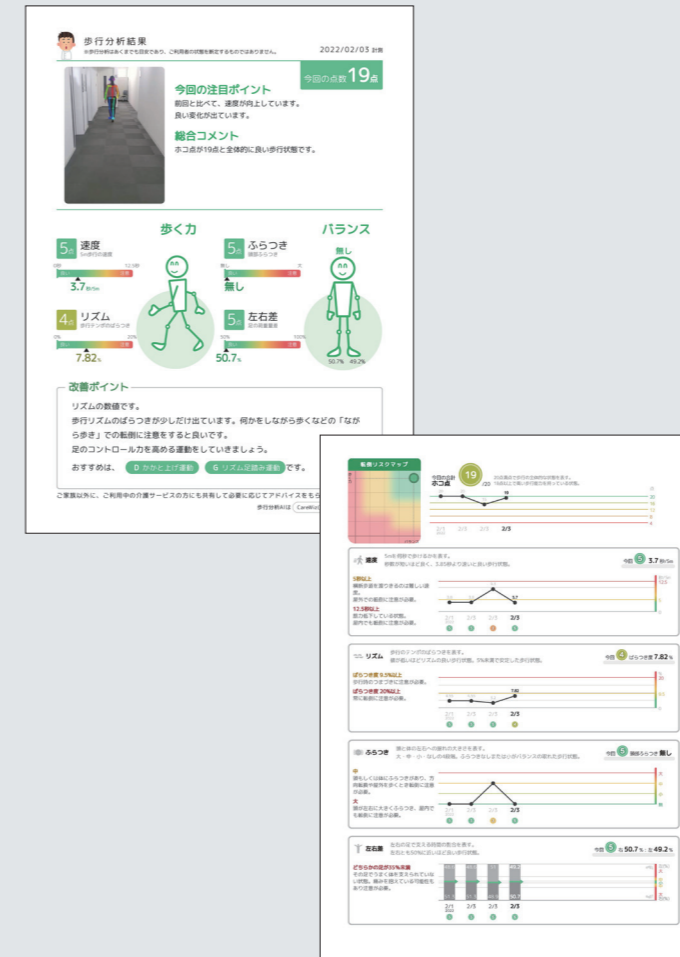
C-Scoreが32.2点の場合、算出される1週間の残りの運動必要時間の目安は約136分。週に1回施設でのトレーニングであれば、1日の平均運動量の目安は約23分(136分÷6日=23分)であることがわかる。

③ 転倒リスク予測

タブレット(スマホ)で歩行の様子を動画撮影するだけで、簡単に歩行分析します。理学療法士の知見を基に開発されたAIが、現場のアセスメントを支援します。

操作は歩行の動画をアップロードするだけ。3分後にはAIが解析結果を分かりやすいレポートにして教えてくれます。
歩行分析点数(速度、リズム、ふらつき、左右差各5点評価20点満点)、転倒リスクマップ、また分析結果からおすすめの運動メニューを紹介しします。

※カメラによる歩行分析の課題であった歩行補助具利用時にも対応可能



[評価項目]

<p>速度</p> <p>5mを何秒で歩けるかを表す。3.85秒より速いと良い。</p> <p>5秒以上 横断歩道を渡りきるの難しい速度。屋外での転倒に注意が必要。 12.5秒以上 筋力低下している状態。屋内でも転倒に注意が必要。</p>	<p>リズム</p> <p>歩行のテンポのばらつきを表す。5%未満が安定した歩行。</p> <p>ばらつき度9.5%以上 歩行時のつまづきに注意が必要。</p> <p>ばらつき度20%以上 常に転倒に注意が必要。</p>
<p>ふらつき</p> <p>頭と体の左右への揺れの大きさを表す。なままたは小がバランスの取れた歩行。</p> <p>中 頭は体は体にはふらつきが歩行方向転換や屋外を歩き転倒に注意が必要。 大 頭が左右に大きくふらつき、屋内でも転倒に注意が必要。</p>	<p>左右差</p> <p>左右の足で支える時間の割合を表す。左右とも50%に近いほど良い歩行。</p> <p>どちらかの足が35%未満 その足でうまく体を支えられていない状態。痛みを抱えている可能性もあり、注意が必要。</p>

■ コンバストレーニングマシン用運動処方AIアプリ カルファ

アプリ利用料について年額(一括)または月額(月々支払い)をご選択ください。利用料はご契約解除まで自動更新されます。

初期登録料	CALP-A	¥80,000
年額利用料	CALP-Y	¥192,000
月額利用料	CALP-M	¥18,000

[動作環境]
カルファコントロール推奨ブラウザ / Microsoft Edge、Google Chrome
カルファポイント OS / Android8.0以上、iOS13.0以上、iPad OS 13.0以上

[構成] カルファコントロール、カルファポイント
※パソコン・タブレット・タブレットスタンドは付属しません。



各コンバストレーニングマシンに対応しています。

for Power Rehabilitation

実感できる成果をひとりひとりの生活に

高齢者の動作性と意欲、その両方を引き出します。

パワーリハ(パワーリハビリテーション)とは、高齢者の動作性の低下は、筋力低下が原因ではなく、全身の神経筋システムの不活動化であるとの考えから、全身各部の使っていない筋を再活性化することを目的とした運動プログラムです。

“楽しく、楽なトレーニング”を通し、動作性と精神性の改善を図り、活動的な生活を取り戻す「行動変容」を狙っています。

パワーリハは、自立・虚弱高齢者(地域支援事業対象者)、要支援1・2の介護予防給付対象者から複合疾患を有した重度の要介護高齢者まで、幅広い方々を対象に全国の施設で実施されています。その内訳は老健、特養、病院、通所施設、自治体、有料老人ホーム、グループホームなど多岐にわたります。

パワーリハがトレーニングマシンを用いる理由。

パワーリハがトレーニングマシンを用いる理由は、

- ・安定した軌道により反復運動が容易であり、正常な動作や筋収縮の再学習に適していること
- ・ご利用者の体格・体重差や運動機能の制限を受けずに運動の提供が可能なこと
- ・姿勢や負荷などの再現性が高く、指導者のスキルの違いによる影響が少ないこと
- ・健康イメージのトレーニングマシンで高齢者の自己イメージ修正に好影響を与えることなどが挙げられます。

また、トレーニングマシンについても、要介護者が安全かつ効果的にご利用いただくためには、一般的なフィットネス向けマシンとは異なる性能が求められます。

“コンパス”は高齢者に配慮した安全設計の日本製トレーニングマシンです。

パワーリハで大切なのは、正しい指導と運営。それをサポートできるのは、SAKAImedだけです。

パワーリハは、学術的にも臨床的にも確かな実績に裏付けられた、介護予防・自立支援の方法論です。成果をあげるには、この方法論の理解・実践が不可欠。SAKAImedでは理論に基づく正しい指導と運営を「サポートプログラム」で、さらに、それを実践できる安全なトレーニング環境づくりを「コンパストレーニングマシン」を提供することでお手伝いしています。

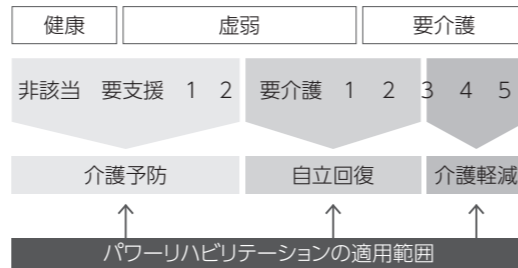
SAKAImedが提供するサポートプログラム

導入サポートプログラム COP-SP1(1日コース)
COP-SP2(2日コース)

お客様の施設に直接スタッフが伺って実施する研修プログラムです。

ブラッシュアップサポートプログラム COP-SP3

パワーリハビリテーション導入後のフォロー、ご相談に応じます。



Power Rehabilitation

成果に導く方法論
パワーリハ理論

正しい指導と運営
サポートプログラム

安全なトレーニング環境
コンパストレーニングマシン

生活機能の向上をめざす、SAKAImedのソリューション

アセスメント ▶ プログラム作成 ▶ 実践 ▶ アセスメント ▶ 次の目標設定へ。その達成をトータルにサポートいたします。



パワーリハプログラムの流れ

